

魚津市漁場環境保全会の植樹活動に参加しました

令和4年6月 24 日(金)、魚津市片貝山ノ守キャンプ場周辺において、魚津市漁場環境保全会が主催する植樹活動に参加しました。

魚津市漁場環境保全会は、海へ運ばれる栄養分を作る森を育て、豊かな漁場を育むという目的で魚津市漁業協同組合、三ヶ生産森林組合、新川森林組合の三組合により立ち上げられた団体で、平成 22 年から毎年植樹や育樹活動を行っています。

今回は、保全会員のほか、富山県立滑川高等学校海洋科の1年生 40 名、ネットヨタ富山魚津店の社員らが参加し、総勢約 90 名でヤマザクラの苗 90 本を植樹しました。

植樹にあたっては、海洋科がイワシ等を調理した時に出た廃棄物から作った堆肥を土に混ぜ込みました。参加者は、海の恵みから作った堆肥を与えた苗木が、やがて豊かな森に成長し、海に栄養が運ばれるという循環を意識しながら、苗木1本1本を丁寧に植え付けていました。

この苗木がすくすくと育つことを職員一同願っております。



魚津市漁場環境保全会と滑川高校海洋科1年生とネットヨタ魚津店の皆さん



海洋科で作った堆肥を混ぜて植え付けました



植樹作業中